

シナリオ2 ネットショッピング（スニーカーを買う）

ナレーター Aさんは、スニーカーを購入しようと、インターネットの店を見えています。

Aさん たくさんのネットショップがあって、いろんなスニーカーが売ってるなあ。あ！これ、すごくいい。このブランドは好きだし、私のサイズもある。こっこの店は通常の20%引きで3,200円。こっちは50%引きの2,000円だ！これにしよう！



ナレーター Aさんはお母さんに相談します。

Aさん 前から買いたいと言っていたスニーカー、これにしたいのだけど…。

母 ネットで買うの？ お店で選んで、はいてみて決めたほうがいいんじゃない？

Aさん でもこれがいいなあ。いつもこのサイズでぴったりだし。

母 このネットショップは安全なの？
通信販売は、クーリング・オフができないのよ。

Aさん わかってるよ。
授業で、キャッチセールスなどでのクーリング・オフ制度を習ったから。

母 ネットショップの利用規約は、ちゃんと読んで確かめたの？
通信販売は、自分でよく確認して選ばないといけないのよ。

ナレーター 利用規約というのは、契約内容の説明書のことです。
Aさんは、両方のネットショップの利用規約をクリックして開いてみました。

Aさん 利用規約、細かい字がたくさんかいてあるなあ。
販売者、価格…。送料は両方とも800円、送料がかかるんだ。お届けは10日以内。
あれ、安い店のほうは返品不可だ。

母 ちゃんと確かめてる？ どれどれ…。安いほうは返品不可だけど、
3,200円のスニーカーのほうは、ちゃんと返品特約が付いているわよ。

Aさん 返品特約って？

母 返品特約が付いている商品は、返品ができるのよ。
通信販売は実際に商品を見て確認できないから、返品・交換ができる店を選んだほうがいいわね。
この店は、ジャドママークを表示しているから安全ね。

Aさん

ジャドママークって何？

母

日本通信販売協会会員と書いてあるでしょ。通販会社を選ぶときのめやすになるマークよ。2,000円の店は安いけれど、返品不可でジャドママークもないし、安全なショップかわからないわね。

Aさん

じゃあ、3,200円の店で買うことにするよ。

ナレーター

Aさんは、ネットショップの申込みフォームに入力をしています。

Aさん

色やサイズを間違えないように入力と…。
支払いは、銀行振込、代金引換、クレジットカードがあって、
銀行振込と代金引換は手数料が有料、クレジットカード一括払いは無料と書いてあるよ。

母

じゃあ、お母さんのカードで支払うね。
このネットショップは、セキュリティ対策があって安全ね。
名前や住所などの個人情報が暗号化して送られるのよ。

ナレーター

お母さんは、画面でカードの番号と有効期限などを入力しました。
しかし、Aさんには見せてくれません。

母

カードを使うのは本人だけで、家族にも貸してはいけないのよ。
カードの支払い方法は、一括払いを選択と…。

Aさん

支払い方法って？

母

カードの支払い方法で、一括払い、分割払い、リボルビング払いから選択するのよ。
一括払いは手数料がかからないから、なるべく一括払いで支払ったほうがいいのよ。

母

さあ、最後の確認画面がとても重要よ。もう一度、注文内容、支払い方法などを確認しなさい。

Aさん

大丈夫。間違っていないよ。

母

では、決定ボタンをクリック、これで申込み完了ね。
業者から承諾のメールが届いたら、契約成立になるのよ。

ナレーター

Aさんは通信販売がクーリング・オフできないことを知りませんでした。
後で調べてみると、通信販売は、消費者がサイトを確認し考えてから契約を結ぶことができるため、クーリング・オフ制度がないことがわかりました。